

第47普通科連隊第12代連隊長着任

統率方針・要望事項
「明るく・楽しく・真剣に」



1等陸佐 妹尾 研作
S48 (50歳)
出身： 岡山県
職種： 普通科
期別： 防大41期



連隊長紹介



出迎え



連隊長に敬礼



巡閲

第47普通科連隊（連隊長 妹尾研作 1等陸佐）は、令和6年8月26日、海田市駐屯地において着任式を行いました。

第47普通科連隊長着任式

- 平成10年 第43普通科連隊 小隊長 (都城)
- 平成16年 富士学校普通科部 調整幹部 (富士)
- 平成16年 幹部学校 指揮幕僚課程学生 (目黒)
- 平成18年 第8普通科連隊 第3中隊長 (米子)
- 平成20年 第10師団司令部 第3部訓練班長 (守山)
- 平成22年 陸幕防衛部 情報通信・研究課総括班担当 (市ヶ谷)
- 平成25年 防大准教授 戦略教育室教官 (横須賀)
- 平成27年 幹部学校 統率教育室教官 (目黒)
- 平成28年 中部方面総監部 人事部人事課人事第1班長 (伊丹)
- 平成30年 富士学校諸職種協同センター 総合研究課長補佐 (富士)
- 平成30年 富士教導団本部 高級幕僚 (富士)
- 令和元年 防衛研究所 一般課程学生 (市ヶ谷)
- 令和2年 関東補給処 装備計画部 計画課長 (霞ヶ浦)
- 令和4年 第21普通科連隊長 兼 秋田駐屯地司令 (秋田)
- 令和6年 第47普通科連隊長 (海田市)

第47普通科連隊第11代連隊長離任



離任部隊長 松本1佐

第11代連隊長 松本哲治 1等陸佐は、令和6年8月26日付で幹部候補生学校（前川原）へご栄転されました。

祝 御栄転

団長統率方針
一致団結
団長要望事項
心身を鍛え、
技能を磨け

駐屯地司令
要望事項
頼もしく
自衛隊員にして、
良き市民たれ

第60号
令和6年10月8日

令和6年度 #1 混成団ICE訓練 第49普通科連隊



作戦準備



シュミレーター操作



炊事支援(第47普通科連隊)



統裁官(団長)訓練視察



連隊長への状況報告



訓練研究会



訓練開始式



統裁会議

中部方面混成団は、令和6年7月7日から10日までの間、川西駐屯地（兵庫県川西市）において「陣地防衛」を訓練課目とする「令和6年度混成団ICE訓練」を実施しました。今回の訓練においては有機的な指揮幕僚活動及び情報と火力の連携を主要演習項目とし、作戦計画の作成から戦闘指導、指揮幕僚活動を演習しました。

中部方面特科連隊、第6施設群、第10高射特科大隊、第36普通科連隊直接支援中隊の配属を受け、敵機械化旅団の前進を阻止する任務を付与された第49普通科連隊は、川西駐屯地に指揮所を開設しました。各隷下部隊は戦場（シュミレーター戦場）に展開、情報と火力を連携し連隊一丸となって敵の侵攻を阻止するとともに有機的な幕僚活動を実施して、任務遂行能力を向上させました。

任務遂行能力の向上



web site

第22期一般陸曹候補生課程 修了式



「希望を胸に後期教育隊へ」

中部方面混成団（中部方面混成団長 兼ねて大津駐屯地司令 野崎 英二 1等陸佐）は、令和6年6月27日豊川駐屯地を皮切りに6月28日大津駐屯地、6月29日松山駐屯地において第22期一般陸曹候補生539名に対する修了式を隊員家族及び部内外来賓を迎え各駐屯地で挙行了しました。

参列した混成団長は、「諸官らは寒い朝、うだるような暑い日中も戦闘訓練や射撃検定、体力検定そして25km行進等、時には泥水に浸かりながらも訓練に励んで来ました。本教育課程を全て終了し、いかなる状況においても任務を完遂するため自衛官としての基礎を身に付けたものと認めます。『事に臨んでは危険を顧みず、身をもって責務の完遂に努め、もって国民の負託に応える。』この宣誓の重さは私も常に心に刻んでいます。我が国の平和と独立を守る自衛隊の使命を全うするため、ともに努力して行こう。」と激励した。

本課程を修了した新隊員たちは、各種に分かれそれぞれの駐屯地で行われる新隊員特技課程において専門的な知識・技能を学びます。

第49普通科連隊長・各教育大隊式辞

第110教育大隊長

172名の諸官、教育修了おめでとう。
4月7日真新しい制服に身をつつま不安と緊張の中臨んだ入隊式、大雨や激しい日差しの下重信川の河川敷を踏破した25kmの行進、泥まみれになりながら基礎動作を体に叩き込んだ戦闘訓練、そして、何度も歩きたいと思いつつも最後まで走り切った持続走競技会など、君達は一つ一つ厳しい教育訓練を乗り越え、本日修了の日を迎えることとなりました。

諸官らは、これからそれぞれの地で、それぞれの職種の技能を学び、職種部隊に配置されます。そこではこれまで以上に厳しい訓練が待っているかも知れません。人間関係で悩むこともあるかもしれませんが、そんなときは、今ここにいる区隊長、区隊付、班長を頼って下さい。悩みを相談することは生きていく上でとても大切なことです。諸官の成長を願ってやまない区隊長、班長たちはきつと良いアドバイスをくれるはずですよ。

第109教育大隊長

この春に着隊して以来、中隊長をはじめ、区隊長、先任助教、班長の情熱と愛情あふれる指導のもと、全員が力を合わせ、3か月にわたる厳しい教育訓練を乗り越えて、各職種共通の知識や技術の基礎的事項を修得するとともに、団体生活を通じた自律心や公德心を涵養してくれました。

諸官は、今は充実感と達成感に満ち溢れていることでしょう。7月から後期教育部隊において職種毎の専門特技教育を受けた後、部隊に配置されることとなりますが、ここ、大津で培った自衛官としての基礎を基に自らに磨きをかけ、国民の負託に応えるべく、大いに部隊で活躍してくれることと、実際に任務に従事する際には、いかなる困難な状況であろうとも使命感を堅持し与えられた任務を遂行してくれることを期待しています。

第49普通科連隊長

君たちは、この3か月の教育で自衛官として必要となる基礎的な知識・技能、体力・精神力を身に付けるとともに、営内における団体生活・団体行動を通じ、他人への思いやりや規律心など、部隊の本質を十分に理解し、その基盤を確立したことと思う。諸官は、本教育修了をもって各々の部隊に配属され、後期教育を経て、いよいよ職責を伴う自衛官として各人の役割に配置される。これから先様々な困難に直面するであろうが、本教育で学んだことを糧に、己を信じ不屈の精神をもって乗り越えてもらいたい。将来、諸官が知識と経験を積み重ね、部隊の中核となり活躍する日が来ることを連隊及び基幹要員一同楽しみにしている。諸官は国家・国民の宝であるとともに、我が第四十九普通科連隊の誇りでもある。今後は、志を同じくする同志として各々の立場で、共に国防の任にぬかりのないよう備えていこう。諸官のなお一層の奮励努力に期待するとともに、無事教育を修了した教育隊長以下基幹要員の労を多とする。

第22期一般曹候補生、自衛官候補生～修了所感～



大津駐屯地
第109教育大隊
第314中隊
2等陸士 西谷 希望

「前へ」

入隊した頃は、はじめて経験することばかりで覚えることが大変でした。

心が折れそうになった時、支えになってくれたのは教官・助教や同期の存在でした。特に同期の明朗活発な姿には励まされました。ライバルとして切磋琢磨しあつた日々はとても楽しく最高の思い出です。

感謝の気持ちを忘れず、今後目標に向かって『前へ』進んでいきます。



松山駐屯地
第110教育大隊
第332中隊
2等陸士 吉田 清志郎

「教育に参加して」

私は、大学を卒業後すぐに自衛隊に入隊しました。大学では寮生活で二人部屋であり、共同生活には慣れているつもりでしたが、年齢の異なる大人数での集団生活ということもあり、入隊前は不安な気持ちでいっぱいでした。入隊して一週間ほど経つ頃には班の同期達とは打ち解け、区隊から中隊へと同期の輪は広がっていききました。辛く大変な訓練もありましたが、互いに声を掛け合い、励まし合うことで困難を乗り越えることができました。時には意見の相違から言い合いになることもありましたが、そんな時こそ班で一体となることで問題を解決することができ、絆が深まっていったと思います。同期とはこの三か月の教育修了後は離ればなれになってしましますが、同じ班の仲間や班長のことは今後忘れることは無いと思います。後期教育では前期教育で学んだことをさらに磨き、より専門的な知識、技能を身につけていきたいと思えます。



大津駐屯地
第109教育大隊
第316中隊
2等陸士 溝内 志雄

「向上心」

4月から自衛官としてのスタートを切ってから不安で一杯でした。「私は3か月頑張れるだろうか」、「人間関係は大丈夫だろうか」、そんなことを考えていましたが、不安はすぐになくなりました。

日々の訓練を乗り越えていく身体や、自衛隊に所属する為に必要な知識、これらを身につける過程で、更に頑張ろうという向上心に変わりました。

これからの自衛隊生活を最後まで頑張りたいと思います。



豊川駐屯地
第109教育大隊
第315中隊
2等陸士 中谷 拓夢

「感謝」

教育終了にあたり「よく3か月間頑張った」と自分を褒めるより、それを上回る感情があります。それは「感謝」の気持ちです。

慣れない生活環境でホームシックに陥りそうになった時、厳しい訓練に挫け目標を見失いそうになった時に挫け励まし、導いてくれたのは「家族」、「同期」、「班長」でした。

一人では何もできなかった私ですが、多くの人の尽力のおかげで、今の私がいると実感しています。この恩返しは、私が立派な自衛官になり感謝される人になる事だと思います。これからも、この感謝の気持ちを忘れずに日々精進していく所存です。新たな発見の連続で充実した毎日でした。皆様ありがとうございます。本当に「感謝」の一言に尽きます。



大津駐屯地
第109教育大隊
第316中隊
2曹(助教)
西田 真

各教育隊 助教所感

「初心」

第22期一般陸曹候補生課程「前期」に第316共通教育中隊第2教育隊第5区隊第1班長として参加させていただきました。

新隊員が着隊してから修了式を迎えるまでの3か月はとても短く感じました。私自身10年前に109教育大隊に第7期一般陸曹候補生として入隊したので、新隊員が成長していく姿を見て非常に懐かしい気持ちになり初心にかえることが出来ました。

平成30年の自衛官候補生課程での営内班長としての経験を活かし第109教育大隊の本属要員の方々を支えられ自信を持って教育をすることができました。2等陸士として、まだまだ未熟な班員達が全国へ羽ばたきますが、異動先で活躍している姿といつか再会できるのを楽しみにしています。



大津駐屯地
第109教育大隊
314中隊
3曹(助教)
太田 莉々華

「善導」

第22期一般陸曹候補生課程「前期」に第314共通教育中隊第2区隊3班長として参加させていただきました。

班長を希望した理由は、不安でいっぱいだった新隊員の頃、自衛隊の事だけでなく、人として善導してくださった班長を見て、私も班長のようになりたいと思ったからです。

今教育では、一人一人違った考えを持つ隊員を同じ方向に善導することや、知識や技能、経験がなければ、胸を張って教えることができないと痛感しました。また、要員同士の団結力が学生に対し、大きな影響を与えることも実感することができました。このように実感することができたのは、ともに教育した教官・助教に、沢山助けて頂き、とても良い環境で勤務することができたからだと感じています。また、班長という役割は私にとって「やりがい」をもつていく感じることのできる任務であり、この3か月は貴重な経験になりました。原隊の方々をはじめ、新隊員及び本属要員、大隊・教官・助教の方々に感謝します。

自衛官候補生課程～3か月の訓練～



戦闘訓練



射撃訓練



体力検定



総合野営



戦闘訓練



基本訓練



武器訓練



総合野営

第23期一般陸曹候補生・第2次自衛官候補生課程入隊式

第109教育大隊及び第110教育大隊は、第23期一般陸曹候補生及び令和6年度第2次自衛官候補生の入隊式をそれぞれの駐屯地で挙行了しました。

残暑が残る中、真新しい制服に身を包んだ初々しい新隊員たちは、希望と不安を胸に自衛官としての一歩を踏みだしました。

今後、新隊員たちは約3か月に亘り、自衛官としての必要な知識・技能を身に付けるため、それぞれの駐屯地において基礎的な教育訓練に臨みます。



第4陸曹教育隊 陸曹候補生課程 総合訓練

第4陸曹教育隊 陸曹中級課程 総合訓練

第4陸曹教育隊は、長野野演習場、信太山演習場において3日間にわたり、第145期2次陸曹候補生課程普通科教育中隊及び共通教育中隊の総合訓練を実施しました。

第4陸曹教育隊は、信太山演習場において2日間にわたり、第18期陸曹中級課程総合訓練を実施しました。

この訓練では、治安出動及び防衛出動下における「重要施設の防護」を目的とし行いました。

学生たちは不測事態等の状況判断能力を遺憾なく発揮し、分隊長・組員それぞれが教育間の成果を出し、集大成を飾りました。

陸曹候補生共通教育中隊



陸曹候補生普通科教育中隊



不審人物発見時の対応 (人員点検)



人員点検



車両点検

第2回大津駐屯地隊員家族の日

混成団募集広報の日 ~サマーキャンプin大津~

「働きやすい環境・隊員家族を大切にできる職場」

大津駐屯地は令和6年8月8日、びわ湖大花火大会に合わせ「第2回大津駐屯地隊員家族の日」を実施しました。

イベントをきっかけに隊員と家族のコミュニケーション、同僚との家族ぐるみの交流により融和を図り、職場・隊員・家族の相互理解を深めることができました。

自衛隊への理解を深め親近感を醸成

大津駐屯地は、令和6年8月8日から9日の2日間、募集適齢者に1泊2日の生活体験の要素を残しつつ、「まずは、自衛隊を知ってもらう」をコンセプトに近隣の地方協力本部を案内し、53名の募集対象者を受け入れました。



【体験ブース】 第3特殊武器防護隊



【職種説明】 第318基地通信中隊 大津派遣隊



【装備品展示】 第3偵察戦闘大隊



【職種説明】 第131地区警務隊 大津派遣隊



ペットメイキング



戦闘糧食 体験喫食